

近畿GIST研究会GIST登録事業 付随研究
(GIST 患者の治療状況を把握するための疫学研究)
について

1. 研究の対象

2003年1月1日から2012年12月の期間にGIST（消化管間質腫瘍）と診断され治療を受けた患者さまのうち、近畿GIST研究会GIST研究会登録事業Ⅰ（調査期間2003年～2007年）、GIST研究会登録事業Ⅱ（調査期間2008年～2012年）に登録された患者さまが対象となります。

2. 研究目的・方法

【目的】本研究は、GIST患者さまの治療実態を通常診療において得られた診療情報を調査し、治療法選択の現状および再発・予後に影響する因子を探索することにより、GIST患者さまの診療に役立てることを目的としています。

【方法】患者さまの通常診療時に実施された診察や検査、治療やその効果などについての情報を電子カルテなどの診療記録より収集します。研究に参加することにより、患者さまに何かしていただくことはありません。

【研究期間】病院長の実施許可日から2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：疾患の再発の有無、再発に対する治療の内容やその効果、臨床検査結果、生存状況 等
*この研究では、試料（血液や組織など）は取り扱いません。

4. 外部への情報の提供

収集した情報は、担当医が調査票へ記入しデータセンター（国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院）へ郵送にて提出します。

5. 研究組織

【研究代表者】 大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科学
助教 高橋 剛

【研究機関名】

星ヶ丘厚生年金病院、市立堺病院、大阪赤十字病院、国立病院機構大阪医療センター、
静岡県立総合病院、大阪大学、市立吹田市民病院、大阪南医療センター、
りんくう総合医療センター、大阪警察病院、ベルランド病院、大阪掖済会病院、日生病院、
大阪労災病院、市立柏原病院、京都市立病院、大阪市立総合医療センター、近畿大学医学部、
大阪急性期総合医療センター、大手前病院、京都府立医科大学、第二大阪警察病院、
市立貝塚病院、関西電力病院、八尾市立病院、松下記念病院、高槻赤十字病院、北野病院、
天理よろづ相談所病院、兵庫県立がんセンター、大阪医科大学、大阪市立大学、金沢医科大学、

順天堂静岡病院、都立駒込病院、市立東大阪医療センター、箕面市立病院、市立豊中病院、大阪国際がんセンター、兵庫医科大学、住友病院、淀川キリスト教病院、関西医大枚方病院、滋賀県総合病院、関西医大滝井病院、国立がん研究センター 中央病院（合計46 施設）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

研究責任医師 : 宮垣 博道 (外科 ・ 部長)

研究担当医師 : 斎藤 百合奈 (外科 ・ 医員)

実施医療機関 : 国家公務員共済組合連合会 大手前病院

住所 : 〒540-0008 大阪府中央区大手前 1-5-34

電話番号 : 06-6941-0484 (代表)

(作成日:2023年4月20日)